## ハードロック II / デンカダイナライト不陸調整用 R 用 硬化遅延剤 ご使用方法

①デンカダ・イナライト不陸調整用 RA <u>2.5kg</u> に対し、デンカダ・イナライト不陸調整用 R 用 **硬化遅延剤**を <u>0.1~0.3wt% (2.5~7.5 ml)</u>の割合で添加し、均一になるまでハンドミキサー等で約 2 分間混合してください。デンカダ・イナライト不陸調整用 R 用硬化遅延剤は添付の注射器で添加してください。(10g=10 ml)

 $\bigcup$ 

②デンカタ、イナライト不**陸調整用 R 用硬化遅延剤**を添加・混合したデンカタ、イナライト **不陸調整用 RA 2.5kg** に、ダ、イナライト不**陸調整用 B を 3.5kg** の割合で添加し、 均一になるまでハンドミキサー等で充分に混合してください。



③通常通りご使用いただけます。デンカゲイナライト不**陸調整用 R 用硬化遅延剤** を A 剤 2.5kg に対し 0.1~0.3wt% (2.5~7.5 ml)の割合で添加した場合の 可使時間と硬化時間の目安は下表の通りです。

表 デンカダイナライト不陸調整用 R 用硬化遅延剤添加量と可使・硬化時間の目安

	デンカダイナライト不陸調整用 R 用硬化遅延剤添加量 (A 剤 2.5kg に対して)		
温度	未添加	0.1wt% (2.5 ml)	0.3wt% (7.5 ml)
	<b>可使時間</b> /硬化時間(分)		
15℃	<u>40</u> / 80	<u>50</u> /100	<u>90</u> /180
25℃	<u>25</u> / 50	<u>30</u> / 60	<u>40</u> / 80

## ※ご注意事項

- ・従来のダイナライト不陸調整用硬化遅延剤1を使用すると硬化しなくなります。
- ・硬化遅延剤を所定量以上添加すると硬化しなくなります。
- ・硬化遅延剤は気温が 15℃以上の時にご使用下さい、気温が低いと硬化しなくなります。
- ・専用硬化遅延剤とデンカダイナライト不陸調整用 RA 剤の混合は必ずハンドミキサー等の電動混合機を用いて下さい。手作業での混合は、混合不良により硬化不良が生じる可能性がありますので、行わないで下さい。
- ・デンカダイナライト不陸調整用 R 用硬化遅延剤を添加したデンカダイナライト不陸調整用 R A 剤は、 12 時間以内に使い切る様にし、翌日の施工には持ち越さないで下さい。